

鷹巣地区の誇り

豊かな自然と伝承芸能が生きづくまち



鷹巣海水浴場は、越前加賀国定公園の中であって全国屈指の透明度を誇り、福井を代表する海水浴場。近辺には民宿・旅館があり、旬の日本海の魚を味わうことができる。夏には浜茶屋が立ち並び、マリンスポーツや釣りも楽しめる。



「ふくいのおいしい水」に認定されている水分神社の湧水は、腐らない水として地元のみならず遠方から水を汲みに来る人が絶えない。水分神社では、昔からの言い伝えにより毎年6月24日に境内で奉納相撲が行われている。



糸崎町に奈良時代中頃から伝わる国内でも貴重な伝統芸能で、平成16年に国指定重要無形民俗文化財に指定された。西暦の奇数年の4月18日に真言宗智山派・糸崎寺の境内にある石舞台で舞い踊る。糸崎寺は、養老年間泰澄大師によって開山され、天平勝宝の頃唐僧禅海上人が明州育王山に似た景勝山として発見し本尊である千手観音菩薩像が大亀に乗って現れ、大光明と共に菩薩や天女が紫雲に乗って庭に舞い降り、喜びの舞として仏舞が伝えられている。仏舞は、金色の仏の面をつけ黒の法衣に身を包んだ12人の舞手が奉納する。



鷹巣公民館 館長
山口 浩之さん

平成23年から現職。「当地区は自然景観に恵まれ、四季を通して海浜に親しむことができます。地区には免鳥古墳や鷹巣城址の歴史遺産の他、糸崎寺の仏舞(国指定)や夜網節(市指定)などの伝承芸能が残されています」と話す。

鷹巣公民館

住 所／福井市義町16-2-1
電 話／0776-86-1001
交通機関／京福バス「鷹巣公民館前」
バス停下車